

H31年度の維持管理活動について

【ご注意】

本資料は、生態系保護の観点から生物の位置に関わる情報などは非表示としています。
ご了承下さい。

H31年度の維持管理活動計画（案）

●H31年度は、基本的にH30年度と同様の維持管理活動を継続するとともに、不足した部分や新たに必要な作業を追加します。

- 上池モトクロス場跡地整備地のハリエンジュの伐採が2回では現状維持に留まるため、春～初夏に2回と秋に1回の計3回とします。
- 上池モトクロス場跡地整備地のH30年度の調査結果では、アレチウリの侵入が顕著だったため新たに管理対象とし、種子をつける前の秋に1回実施します。
- 中池の通路および広場等は、オオブタクサやクズ等の繁茂が著しかったため、年4回（秋イベントを含めて5回）実施します。
- H30年度に看板を設置することから、これらの周辺を除草する必要があるため、年2回実施します。

＜H31年度の維持管理計画と対象箇所＞

※表中 赤字はH31年度からの維持管理項目、黒文字はH30年度までの実績を継続、紫文字は微変更

地区・管理対象		維持管理	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施方針
上池	旧流路整備地	①呑み口	周辺の除草：5～6月の2回												H31は実施なし
		②導水路	通路付近の除草：5～6月と10月の2回 計40m（通路両側各20m）												②は企業依頼方針
		③整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5月1回												協議会実施
	モトクロス場跡地整備地	④通路	管理用通路の除草（5～6月、10月）モトA周囲												本田航空が実施
		⑤柵	周辺の除草：5～6月の2回												H31は実施なし
		⑥-1 整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5月1回												生物調査員が実施
中池	河畔林	⑦保全エリア・通路	植生管理（オオブタクサ、シンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ・ツタ類）の伐採）：4月・5～6月・9月・10月（H30実績ベースで2回から4回に変更、実施月も微変更）												協議会実施
		⑧実施計画範囲	移植したハンノキ周辺のつる性草本、シンジュの除去：5～6月と12月（9月から変更）												協議会実施 6月22日はミドリシジミ観察イベント
下池	ハンノキ移植地	⑨看板	看板周辺の除草：5月・9月												協議会実施
		維持管理検討のための巡視	巡視ルートを確認し、維持管理活動の内容を検討する。												協議会実施

※参考：H31年度のイベントスケジュール

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
6日（土）（予備日7日（日）） ：3地区合同イベント 29日（祝・月）【仮】 ：かわじま輪中WG	12日（日） ：おげかわ春のふれあいフェスタ 18日（土） ：散策・写真撮影イベント①（上池）	22日（土） ：ミドリシジミ観察			28日（土） ：散策・写真撮影イベント②（中池）	19日（土）（予備日20日（日）） ：秋イベント	23日（祝・土） ：川島町農業商工祭	14日（土） ：散策・写真撮影イベント③（下池）			

H31年度の維持管理活動計画（案）



※①～⑨：前頁の表と対応
(ただし①、②、⑤はH31年度の実施なし)

参考. 巡視ルート

上池旧流路整備地
上池モトクロス場跡地A整備地

⑥-1上池モトクロス場跡地整備地の
オオカワヂシャの除去等
:生物調査員が実施

⑥-2上池モトクロス場跡地整備地(A)の
アレチウリ・セイタカアワダチソウ
・ハリエンジュ・シンジュ等
:協議会委員が実施

③上池旧流路整備地の
オオカワヂシャ(重点対象)
:協議会委員が実施

④上池モトクロス場跡地A整備地周辺の
管理用通路の除草
:本田航空が実施

⑨看板(●)
:協議会委員が実施

➡ 巡視ルート
● 看板

航空写真は地理院地図

※丸囲みの番号:維持管理対象区分と対応

参考. 巡視ルート

③上池旧流路整備地

※丸囲みの番号:維持管理対象区分と対応



非表示

非表示

参考. 巡視ルート

⑥ー2 上池モトクロス場跡地整備地（モトA・H23整備地） ※丸囲みの番号:維持管理対象区分と対応

●
●
●

非表示

非表示

参考. 巡視ルート

⑥ー2 上池モトクロス場跡地整備地（モトA・H25整備地）

※丸囲みの番号:維持管理対象区分と対応

● ●
非表示

非表示

参考. 巡視ルート

上池モトクロス場跡地D整備地



※丸囲みの番号:維持管理対象区分と対応

参考. 巡視ルート

⑥ー2 上池モトクロス場跡地整備地（モトD・H23およびH25-27整備地）

【モトD・H23整備地】



非表示

【モトD・H25-27整備地】



非表示

参考. 巡視ルート

中池管理用通路



※丸囲みの番号:維持管理対象区分と対応

参考. 巡視ルート

- 9月5日の維持管理作業や10月13日の秋イベント時には、目立ったオオバタクサは除去できました。
⇒ オオバタクサの繁茂は広範囲に及ぶことから、中池管理用通路の植生管理は、年数回の実施が必要と考えられます。

中池管理用通路
維持管理作業後
(9月5日)



中池管理用通路
秋イベント後
(10月13日)



参考. 巡視ルート

下池



参考. 巡視ルート

【下池ハンノキ移植地（H23整備）】

- 6月23日に予定した維持管理作業は雨天で実施できませんでした。
- 9月5日の維持管理作業により、実施箇所の目立った外来種・つる性草本は概ね除去できました。
しかし、下流側の一部は未実施で終了となりました。
⇒ 年2回の作業実施が必要と考えられます。

作業前



作業後



参考：H30年度の維持管理活動の実績

●H30年度維持管理活動の実績は、以下のとおりです。

＜H30年度の維持管理計画と対象箇所＞

※表中 赤文字はH30年度からの維持管理項目、 黒文字はH29年度までの実績を継続、青文字は重点候補

地区・管理対象		維持管理	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施方針
上池	旧流路整備地	①呑み口 周辺の除草：5～6月の2回		中旬	下旬										H30は実施なし
		②導水路 通路付近の除草：5～6月と10月の2回 計40m（通路両側各20m）		●任意					●任意						企業依頼方針 H30は実施なし
		③整備地 植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5月1回		17日											協議会実施
	上池モトクロス場跡地整備地	④通路 管理用通路の除草（5～6月、10月）モトA周囲	※冠水しており実施不可						●						本田航空が任意日に実施
		⑤柵 周辺の除草：5～6月の2回		中旬	下旬										H30は実施なし
		⑥-1 整備地 植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5月1回		●											生物調査員が実施
		⑥-2 整備地 植生管理（セイタカアワダチソウの除去等）：5～6月と10月							※⑦を重点的に作業するため中止						⑥-3と一体的に管理
中池	中池河畔林	⑥-3 整備地 植生管理（オオバタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ）の除去等）：5～6月と10月		17日	27日				11日 イベント下見時、ハリエンジュ伐採を中心に実施						協議会実施 （委員会主体で平日）
		⑦保全エリア 植生管理（シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ・ツタ類）の伐採）：5～6月と10月		17日	27日			5日	※⑥-2、⑥-3に替えて実施						協議会実施
下池	下池ハンノキ移植地	⑧実施計画範囲 移植したハンノキ周辺のつる性草本、シンジュ、セイバンモロコシの除去：5～6月と9月			23日			5日							協議会実施 6月はミドリシジミ観察を同時に実施
全体	維持管理検討のための巡視	巡視ルートを巡視し、次年度の維持管理活動の内容を検討する。			※雨天中止								6日		協議会実施

□：実施済み



※①～⑧：上の表と対応（ただし①、②、⑤はH30年度の実施なし）

参考：H30年度の維持管理活動の総括

●H30年度維持管理活動の総括は、以下のとおりです。

地区・管理対象		維持管理		総括
上池	旧流路整備地	①呑み口	周辺の除草：5～6月の2回	H30は実施なし
		②導水路	通路付近の除草：5～6月と10月の2回 計40m（通路両側各20m）	H30は実施なし
		③整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5月1回	冠水により実施できなかった。 引き続きオオカワヂシャは繁茂している。
	モトクロス場跡地整備地	④通路	管理用通路の除草（5～6月、10月）モトA周囲	本田航空が春季に1回実施したが、 夏季以降は植物繁茂により通行できない状態となっていた。
		⑤柵	周辺の除草：5～6月の2回	H30は実施なし
		⑥-1 整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5月1回	オオカワヂシャの繁茂は引き続き抑制できている。
		⑥-2 整備地	植生管理（セイタカアワダチソウの除去等）：5～6月と10月	シンジュ、ハリエンジュの増加・拡大は抑制できているが、 現状維持に留まっている。 セイタカアワダチソウ等の草本類は、引き続き分布はしているが現状は維持されている。 アレチウリの侵入が顕著となった。
		⑥-3 整備地	植生管理（オオブタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ）の除去等）：5～6月と10月	
中池	河畔林	⑦保全エリア	植生管理（シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ・ツタ類）の伐採）：5～6月と10月	通路沿いと広場にオオブタクサが大繁茂したほか、 広場部分ではクズ等のつる性草本も繁茂し、年数回の除草では抑制できなかった。
下池	ハンノキ移植地	⑧実施計画範囲	移植したハンノキ周辺のつる性草本、シンジュ、セイバンモロコシの除去：5～6月と9月	作業は秋1回となったが、次年度のハンノキ生育開始には影響が出ない状態を維持できた。 セイバンモロコシは懸念された増加は認められなかった。
全体	維持管理検討のための巡視	巡視ルートを確認し、次年度の維持管理活動の内容を検討する。		ー



※①～⑧：上の表と対応（ただし①、②、⑤はH30年度の実施なし）